

事業実績シート

1 事業の概要

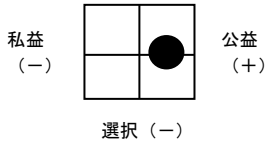

協会事業名	<input type="checkbox"/> コミュニティ活性化支援事業 <input type="checkbox"/> 定住促進事業 <input checked="" type="checkbox"/> 地域特産品需要拡大支援事業 <input type="checkbox"/> 国際交流支援事業 <input type="checkbox"/> 長崎県防災航空隊常駐化支援事業			
自治体(団体)事業名	壱岐市商品開発・販路開拓支援関連事業			
所管局部課	自治体(団体)名	所管部・課名	担当者名	連絡先(TEL)
	壱岐市	企画振興部 観光商工課	野本 威史	0920-48-1135
事業期間	開始年	平成29年4月18日(1年目)		
事業実施手法	<input type="checkbox"/> 全部直営 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> その他[]			
実施期間	(開始日) 平成29年4月18日 (完了日) 平成29年9月30日			
委託した場合の委託内容	委託先機関名		担当者名	連絡先(TEL)
	(株)生産者直売のれん会		伊藤 拓哉	03-5827-7530
	(委託内容) ・ 出展企画・調整に関すること。 ・ 出展ブースの設営・装飾・管理運営に関すること。 ・ 必要な資機材の調達に関すること。 ・ その他商品プロモーションに関すること。			
助成事業の目的 ※住民視点を踏まえて記載してください。	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)	
	・ 壱岐市の特産品を活用し開発した商品 (一支国カキフライ、壱岐牛カレーパン)		・ 首都圏等の大消費地における販路開拓。	
助成事業の具体的内容 ※事業をまったく知らない人でも、事業の実施内容や実施方法の概要が分かるように入力してください。	・ 壱岐産品を活用した商品開発・販路開拓支援関連事業として、平成28年度に開発した商品について、様々な客層が集まる都内最大級のフードフェスティバル「まんぱく2017」において出展し、首都圏等の大消費地における販路開拓に繋げる。			
事業開始の背景、これまでの経緯及び現状	(事業開始の背景)			
	・ 壱岐市は豊かな自然に恵まれており、そこには様々な農水産物が育まれ、食材の宝庫である。			
(経緯・現状)				
・ 牛肉や海産物、米、野菜など豊富な食材があるが、生鮮品としての販売が主であり、加工して付加価値を付ける取組みが遅れている。また、商品開発については消費者や市場のニーズを汲み取るための調査等を行うことなく、単にできたものを売るといった傾向にあるため、市場に受け入れられる新商品開発に繋がらない。				

事業実績シート

2 実績結果

事業費の推移		前々年度決算	前年度決算	当該年度決算				
事業費（円）				2,669,760				
（財源内訳）	国庫支出金							
	県支出金							
	地方債							
	その他							
	市町振興共同事業助成金			1,000,000				
	一般財源			1,669,760				
成果（活動）指標	指標名		指標設定の考え方	単位	区分	前々年度	前年度	当該年度
	①	販売実績	販売実績が直接的な指標となるため。	個	目標			2,100
					実績			2,180
				目標達成率（％）			103.8	
	②			人	目標			
					実績			
目標達成率（％）								

3 事業の振り返り

必要性の点検	（1）公共性評価		必需（+）  私益（-） 公益（+） 選択（-）
	（公益性） <input type="checkbox"/> 広く社会に利益をもたらすサービス <input type="checkbox"/> 特定の個人又は集団のためのサービス <input checked="" type="checkbox"/> 上記以外の中間的なサービス	（必需性） <input type="checkbox"/> 住民生活に必要不可欠なサービス <input type="checkbox"/> 住民生活に必要不可欠ではないサービス <input checked="" type="checkbox"/> 上記以外の中間的なサービス	
	（2）行政関与の妥当性評価		（3）廃止又は休止した場合の影響
	妥当性低い 妥当性高い （-） 0 （+） 		（影響内容、程度等） 壱岐産品の高付加価値が望めず、生産者や製造業者等の所得向上が図られない。

事業実績シート

4 有効性の点検、効率性の点検

有効性の点検	(1) 成果(活動)指標の達成状況		(左記結果となった理由)	
	<input checked="" type="checkbox"/> 成果(活動)指標の実績値は、目標をほぼ達成した <input type="checkbox"/> 成果(活動)指標の実績値は、目標を下回った			
	(2) 成果(活動)指標を向上させるため、事業内容や実施方法を工夫する余地			
	<input type="checkbox"/> 工夫の余地はない <input checked="" type="checkbox"/> 工夫の余地がある		(工夫の内容・工夫の余地がない理由)	
	実施予定 期 日		・完成度向上、卸しへ対応するための商品熟度の向上 ・プロモーションのための情報発信強化	
(3) 類似事業との統合		(統合可能性のある類似事業名、統合不可能な場合はその理由)		
<input type="checkbox"/> 類似する事業と統合可能 <input type="checkbox"/> 類似する事業はあるが、統合不可能 <input checked="" type="checkbox"/> 類似する事業はない				
効率性の点検	(1) 民間委託化等の妥当性評価		(具体的内容)	
	<input type="checkbox"/> 民間委託化や非常勤化等を検討すべき業務がある <input type="checkbox"/> 民間委託化や非常勤化等を検討すべき業務はない		・事業実施にあたっては民間のノウハウを活用するため、委託事業として実施。	
	(2) 受益者負担の適正化等による歳入確保		(判断理由と可能な歳入確保内容)	
<input type="checkbox"/> 既に受益者負担の見直し等で歳入確保を実施済み <input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し等で歳入確保は可能 <input checked="" type="checkbox"/> 受益者負担の見直し等での歳入確保は困難		・プロモーションに係る負担を軽減することにより、事業者の商品開発への意欲を高める観点から、事業者負担を求めることは適当でないとする。		

5 今後の方向性

必要性の点検から	<input type="checkbox"/> 事業休止	<input type="checkbox"/> 事業廃止	<input type="checkbox"/> 民営	<input type="checkbox"/> 事業終了(完了)	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
実施(予定)時期					
有効性の点検から	<input type="checkbox"/> サービス水準低下	<input type="checkbox"/> サービス水準向上	<input type="checkbox"/> 類似事業との統合		<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
実施予定時期					
効率性の点検から	<input checked="" type="checkbox"/> 委託化	<input type="checkbox"/> 非常勤化	<input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 広告料収入等の新たな歳入の確保	<input type="checkbox"/> 現状維持
実施予定時期	実施済				
具体的内容					